

平成27年度 大田区区民協働推進会議（第5回）

日時：平成27年12月1日（火）

場所：本庁舎6階 教育委員会室

【議題】

- 1 地域力応援基金助成事業について
- 2 調査研究テーマ経過報告について
- 3 その他

【出席者】

勝又 加藤 寺田 南 中島 角田 坂入 杉崎 牛山

地域力推進部長 区民協働担当課長 地域力連携協働支援員 区民協働担当 2名

【会議録】

事務局	定刻になりましたので、平成27年度第5回大田区区民協働推進会議を始めさせていただきます。 本日、委員9名の方にご出席していただいておりますので、大田区区民協働推進会議設置要綱第6条に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。
会長	《会長あいさつ》
事務局	ありがとうございました。この後は、会長に進行をお願いします。
部長	《部長あいさつ》
会長	それでは会議をはじめさせていただきます。 お手元の会議次第に沿って進めたいと思います、ご協力をお願いいたします。 最初に「ジャンプアップ助成事業 特別枠の継続審査」を行います。 事務局より説明をお願いします。
事務局	《審査に関する資料配付》 《資料の確認・説明》 会長は審査団体に関わっているため、一時退席願います。進行については、副会長にお願いします。
副会長	ただいまの説明内容につきまして、質問・意見等がございましたらご発言願います。 《質疑応答・意見調整・審査にかかる部分は非公開》 《審査終了後、資料回収》
会長	それでは、調査研究テーマの進捗状況について、支援員から説明をお願いします。 《資料に基づき説明》
支援員	7人までのヒアリングを行った。あと3人ヒアリングをしていく予定である。そのあと、アンケート調査を行う予定です。 本日の焦点としては、どのような支援策があるか案を示させてもらいました。委員の皆さまにご意見ををお願いします。 ヒアリング結果を受けて考案した、学びから地域活動につなぐための新規の支援策アイデアは、以下の通りである。

- つなぎ役・世話役 ■求めている役割や活動体験できる機会のリスト
- 活動現場に接する学習プログラム ■地域への入口としての学校ボランティア

会長 短い時間の中では委員からアイデアは、すぐには出てこないかもしれないので、後日書面でもいいので意見を出してください。
他に質問意見はありますか？

委員 ヒアリング対象者について、女性1名と少ないですので追加してほしい。

委員 アンケート対象者は、区民大学の受講者のみとするのか？若い人にも聞く必要があるのではないか？

支援員 今回については、区民大学の受講生にしたいと思っている。

委員 人材不足ってことであれば、広く意見を求めていくことが必要かと思う。

事務局 委員のご意見については、次回までに整理していきたいと思います。

会長 最後に、次回の推進会議の日程を決めたいと思いますので、事務局からお願いします。
< 第6回 区民協働推進会議 2月18日(木)開催 >

会長 本日も有意義なご意見をたくさんいただきました。これで会議を終了させていただきます皆様、本日はありがとうございました。
< 終了 >

【議題】

- 1 調査研究テーマについて
- 2 地域力応援基金スタートアップ・ステップアップ・ジャンプアップ助成事業〔継続〕の審査について
- 3 地域力応援基金助成事業について
- 4 その他

【出席者】

加藤 寺田 南 中島 牛山 角田 坂入 平澤

地域力推進部長 区民協働担当課長 地域力連携協働支援員 区民協働担当 2名

【会議録】

事務局	定刻になりましたので、平成27年度第6回大田区区民協働推進会議を始めさせていただきます。 本日、委員8名の方にご出席いただいておりますので、大田区区民協働推進会議設置要綱第6条に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。
会長	《会長あいさつ》
部長	《部長あいさつ》
会長	それでは、会議をはじめます。調査研究テーマについて事務局から説明をお願いします。
支援員	《資料をもとに追加ヒアリング対象者の概要説明》 《区民協働担当、生涯学習担当の事業の再確認》 以上のことから導きだされた 学びから地域活動につなぐ支援策（案）は3つ。 □学習支援者として地域活動者の活用 □地区単位での講座の開催 □（仮称）地域活動ハンドブックの発行 を考えさせてもらいました。
会長	ありがとうございました。何かご意見はありますか？
委員	自治会単位でも後継者が少なくなっているのが現状で、会社員をやっていると地域のことを知らない人が多い。18 出張所などがインターネットで地域の講座情報を流してほしい。やる気のある人は情報を探してくれると思う。
事務局	インターネットのサイトのとていうと、オーちゃんネットというサイトがありますので、活用してほしい。
委員	商店をやめても、商店街に加入しているところもある。人と繋がっていたいという意思はあると思う。
会長	NPOや団体は趣味ややりたいことを目的にしているため、情報を発信して集めやす

い。自治会町会は行政からの依頼も多く、好きなものを選べるわけではないため、なかなか難しい。体制が古いのもよくない。新しいことをやろうと思ってもできない。オーちゃんネットについては、町会の情報を入れ込んで活用していきたい。町会でやり方を変えて、イベントごとのボランティア登録を行っていて人が集まっている部分もある。

委員 地区単位の講座を開くことはとてもいいと思うが、自治会町会ができるのか。地域応援デビューのつどいに出させてもらった。町会自治会の人材にマッチするイベントではあったが、自治会町会の参加はなかった。

支援員 町会がもっているのは信用力で、区民活動団体がもっているのは企画力で、その二つがマッチすると力が発揮されるのではと思っている。

副会長 「地域」と「活動」に入っていくのに違いがあると思うので、その辺を整理してほしい。

委員 慣例事業は楽にできるが、新しいことをやるには、労力と資金が必要となる。閃くが、実行することがなかなかできない。やり方を教えてもらえば輪が広がっていくと思う。

会長 思い切ってなにかやってみるというのが大事かと思います。

会長 次に、会議をはじめます。まず、地域力応援基金スタートアップ・ステップアップ・ジャンプアップ助成事業継続の審査について、事務局からお願いします。

事務局 ○スタートアップ助成 継続審査
○ステップアップ助成 継続審査
《地域力応援基金助成の継続審査の状況については非公開》

会長 ありがとうございました。

事務局 次回の推進会議の日程の確認です。

＜ 第7回 区民協働推進会議 3月30日（水）開催 ＞

会長 それでは、これで審議を終了させていただきます。
皆様、本日はありがとうございました。

平成27年度 大田区区民協働推進会議（第7回）

日時：平成28年3月30日（水）

場所：本庁舎203会議室

【議題】

- 1 調査研究テーマ進捗状況について
- 2 地域力応援基金助成事業について
- 3 その他

【出席者】

加藤 寺田 南 中島 角田 坂入 平澤 杉山 牛山

地域力推進部長 区民協働担当課長 地域力連携協働支援員 区民協働担当 2名

【会議録】

事務局	定刻になりましたので、平成27年度第7回大田区区民協働推進会議を始めさせていただきます。本日、委員9名の方にご出席していただいておりますので、大田区区民協働推進会議設置要綱第6条に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。
会長	《会長あいさつ》
事務局	ありがとうございました。この後は、会長に進行をお願いします。 部長からあいさつをお願いします。
部長	《部長あいさつ》
会長	調査研究テーマの進捗状況について、事務局からお願いします。
支援員	《資料に従って説明》 前回、提案させていただいた3つの支援策について、区民大学受講者等へアンケート調査（現在13名）を行っています。今後もアンケートは継続していきますが、現在でも支援策は自分に役に立つという回答を得られています。 ヒアリング対象者参加し開催したサロン事業内容が支援策のヒントとなるため 《コーディネーター養成講座の一環として六郷特別出張所にて行われた防災サロン活動について、動画で様子を確認》 講座生が自治会町会の方とテーマ型の団体が結び付き100名の参加者が訪れた。こちらが狙いとしている地縁型とテーマ型の協働がうまくいった事例でした。
委員	外国人向けに防災訓練をやろうとしている。残念ながら、私も前年のコーディネーター養成講座受講生であったが、六郷での防災サロンについての情報は知らなかった。コーディネーター養成講座の年度を越えた連絡を取り合えるようにしてほしい。
支援員	来年度、長年の課題であったリスト作成に着手しようと思っています。

委員	資料にある人材登録制度については、活用の場を考えてから登録するようにしたほうがいいのではないかと。また、NPO・区民活動フォーラムの団体交流日について、参加人数を載せたほうがいいのではないかと。オーちゃんネットの登録団体は更新しているのか？
事務局	人材登録制度については、活用の場等検討していきます。フォーラムの人数を次回の資料に入れます。オーちゃんネットも更新は2年ごとに行っています。
委員	アンケート結果については何件を目標にしているのですか？
支援員	あまり多く集めるということは考えておらず、30件程度を目標にしています。
委員	学んでいる人を如何に地域につなげるかは大事だと思います。学びの場のほうにも工夫していくといいのかなと感じました。
委員	アンケートについて、回答をもらうためにはオマケをつけると回答率がよくなる。もし可能であればご検討ください。
委員	コーディネーター養成講座は、どのような方が対象なのでしょう？
支援員	コミュニティリーダーといわれる方で、地域活動の中級以上の方です。違ったタイプのつなぎ役が出合えますので、いろいろと協働が進む講座となっています。
会長	六郷の防災サロンに参加させてもらいましたが、講師は説明もうまく、アンケート結果も、これからも参加したいという意見もあった。
支援員	普段の防災訓練と違った身近なテーマのものであったため、関心も高かった。
委員	コーディネーター養成講座を、団体のリーダー養成研修として位置づけるといいと思います。また回数を増やしたり募集人数を増やしていくこともいいかもしれません。
会長	ステップアップ助成の継続申請について、事務局から説明をお願いします。 《審査にかかる部分は非公開》
会長	スタートアップ助成の審査員について、事務局から説明をお願いします。 《審査員について事務局提案が了承された》 スタートアップ助成の募集チラシに、委員の皆様からいただいた意見・注意事項は追加させていただきました。
会長	ここで、次回の推進会議の日程を決めたいと思いますので、事務局からお願いします。 〈 第1回 区民協働推進会議 4月27日（火）開催 〉
会長	これで審議を終了させていただきます皆様、本日はありがとうございました。 〈 終了 〉